

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】令和 2 年 8 月 27 日 (2020.8.27)

【公表番号】特表 2019-522220 (P2019-522220A)  
 【公表日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-032  
 【出願番号】特願 2019-520940 (P2019-520940)  
 【国際特許分類】

**G 0 1 S 13/58 (2006.01)**

**G 0 1 S 13/36 (2006.01)**

**G 0 1 S 7/03 (2006.01)**

【F I】

G 0 1 S 13/58 2 1 0

G 0 1 S 13/36

G 0 1 S 7/03 2 2 0

【誤訳訂正書】  
 【提出日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)  
 【誤訳訂正 1】  
 【訂正対象書類名】明細書  
 【訂正対象項目名】0 0 4 0  
 【訂正方法】変更  
 【訂正の内容】  
 【0 0 4 0】

上記チェック項目 4 (ステップ 8 1 4) は、2 つのピーク (曲線 7 0 4) が (誤った位相を有する) 単一オブジェクトに対応し、同じレンジドゥッラービンにおける 2 つのオブジェクトの存在によるものでないことを確認するために用いられ得る単一オブジェクト確認方法を用いる。これは、固有値に基づく方法を用いて、下記の事実に依存して判定され得る。単一オブジェクトの場合、補正された仮想アレイ信号  $S_c$  に対応する  $2 \times 2$  相関マトリックスの固有値は単一の支配的な固有値を有する。補正された仮想アレイ信号  $S_c$  は 8 要素ベクトルであり、式 (9) に示すように、要素 1 ~ 4 が、TX 1 からの 4 つのアンテナにおける受信信号に対応し、要素 5 ~ 8 が、TX 2 からの受信信号に対応する。

$$S_c = [s_1 \ s_2 \ s_3 \ s_4 \ s_5 \ s_6 \ s_7 \ s_8] \quad (9)$$

$$\underbrace{\quad\quad\quad}_{\text{TX1}} \quad \underbrace{\quad\quad\quad}_{\text{TX2}}$$